

国の機関等による向こう5年間の国際会議等の北海道開催計画（令和3～令和7年度）

	年度	会議名	主催者	開催時期	開催場所	会議の概要	参加人数
1	R3	2021年国際共同シンポジウム	（国研）土木研究所 寒地土木研究所（共 催：釜慶大学地質環 境研究所（韓 国））、国立中央大 学（台湾）	令和3年11月 ～1月頃	国立研究 開発法人 土木研 究所寒地土 木研究所 （札幌 市）	日本、韓国及び台湾の地盤環境 の調査及び評価手法に関する研 究に携わる研究者の技術情報の 交換を目的として開催。	40名程度
2	R3	日露地域交流年開 会式	外務省	令和3年（調 整中）	未定	「日露地域交流年」の開会式	未定
3	R3	日中冬期道路交通 ワークショップ	（一社）北海道開発 技術センター、（共 催：（国研）土木研 究所寒地土木研究 所）	令和3年度内 （時期未定）	道内（開 催市は未 定）	日本及び中国北部地域の冬期道 路交通に関する技術や研究開発 の情報交換、技術支援等の技術 及び研究交流を目的	60名程度
4	R4	「北太平洋溯河性 魚類委員会 （NPAFC）第30回 年次会合」	NPAFC（北太平洋溯 河性魚類委員会）	令和4年 5月16日～20 日	函館市	条約水域（北緯33度以北の北太 平洋の公海）における溯河性魚 類の保存を目的とし年1回我が国 を含む、各条約締約国が持ち回 りで開催し、条約水域内におけ る取締活動や科学調査協力につ いて協議。	200名程度

※ このほか、向こう5年間(令和3～7年度)に、北海道で開催する可能性のある国際会議等が10件ある。

注1： 国の機関等とは、各省庁、地方支分部局、各省庁が所管する独立行政法人、特殊法人などのことを指す。

2： 本資料の「国際会議等」は参加者総数10名以上、参加国数は日本を含む2カ国以上を対象としている。